

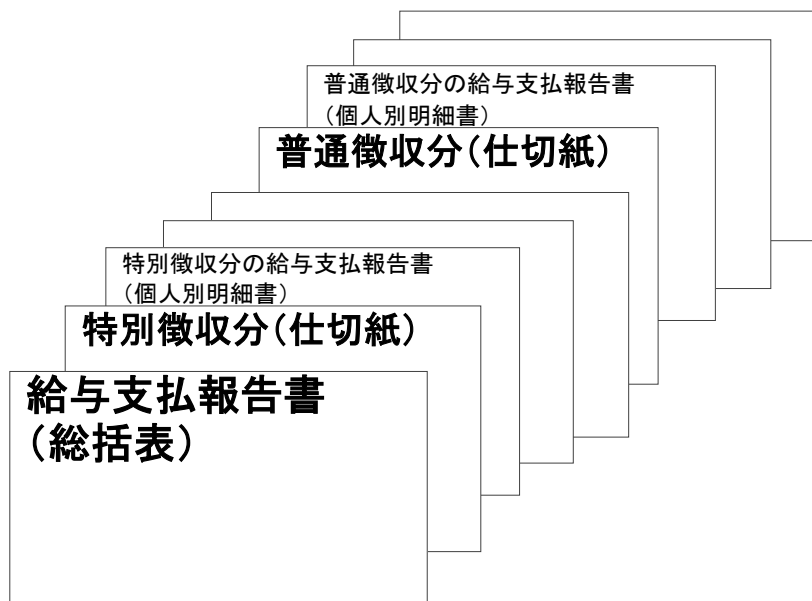
特別徴収分(仕切紙)

(貴事業所で市県民税を給与天引きできる人)

報告人数 () 人

【提出要領】

給与支払報告書の提出は、下の図の順番のとおり、一まとめにして提出してください。
徴収区分(特別徴収か普通徴収か)の誤りを防ぐため、仕切紙を使用してください。



普通徴収分(仕切紙)

(貴事業所で市県民税を給与天引きできない人)

報告人数 () 人

符号	普通徴収理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記普B～普F該当者を除いた合計)	人
普B	他の事業所で特別徴収されている (乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与金額が93万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月ではない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者及び5月末日までの退職 予定者(休職者を含む)	人

- 普通徴収とする場合は、給与支払報告書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入して下さい。
- この普通徴収分(仕切紙)がない場合、全従業員が特別徴収の対象となります。
- 合計人数は総括表の「B 普通徴収」欄と一致するようにして下さい。複数の該当理由がある場合は、いずれか一つに人数を記入して下さい。